

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

①製品名②品番③製品の状況(できるだけ詳しく)

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

仕様

実容量	飯器	0.24L	0.30L
	おかず容器(菜入れ)	0.20L×2個	0.26L×2個
保温効力(6時間)	ポーチに入れない場合	48度以上	52度以上
	ポーチに入れた場合	52度以上	57度以上
外形寸法 ^{1,2}		幅18.9×奥行8.9×高さ11.3cm	幅19.9×奥行8.9×高さ12.7cm
質量 ^{1,3}		0.47kg	0.51kg

*1 おおよその数値です。 *2 ポーチを含まない数値です。 *3 ポーチを含む数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において保温容器(内びん)に熱湯を満し、製品付属の飯器ふたをして縦置きにした状態で、湯温が95度±1度のときから6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

部品名	材料の種類	耐熱・耐冷温度	
保温容器	内側(内びん)	ステンレス鋼	—
	外側(胴部)	ステンレス鋼	—
おかず容器(菜入れ)・ おかず容器(菜入れ)ふた・飯器	ポリプロピレン	140度	-20度
飯器ふた	ポリプロピレン (ポリスチレンフォーム内蔵)	90度	-20度
はし	メタクリル樹脂	100度	-20度
はし箱	ABS樹脂	100度	-20度
パッキン	シリコン	120度	-20度

※上記の樹脂部品は全て食品衛生法に合格し、食器洗浄機・食器乾燥機に対応する耐熱材料を使用しています。

※飯器、飯器ふた、おかず容器(菜入れ)には銀系(Ag)抗菌加工を施したポリプロピレン樹脂を使用しています。

※保温容器を振ると「カチャカチャ」と音がしますが、保温効力を高めるために、保温容器内部に入っている銅箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

〈Ag抗菌加工〉

- 試験依頼先：一般財団法人 カケンテストセンター 大阪事業所
- 試験番号：CK-23006
- 試験方法：JIS Z 2801に基づき抗菌加工を確認済
- 対象場所：飯器、飯器ふた、おかず容器
- 加工方法：プラスチックに練り込み加工
- 使用抗菌剤：銀系抗菌剤
- 試験結果：24時間で99%以上抑制

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

市内通話料でOK

市内通話料金でご利用いただけます。

※携帯電話・PHSとIP電話等(ナビダイヤルを利用できない電話)の方はこちらへ

TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>

消耗品・別売品のご購入ホームページ <http://www.tiger.jp/shop.html>

まほうびん弁当箱

ポーチつき

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



ご意見をお寄せください。

<http://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

乳幼児の手の届くところには置かない。

また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどのおそれ。



コンロやストーブなど、火気のおそばに置かない。

やけど・変形・変色の原因。

生もの・乳製品などは入れない。

変質・腐敗の原因。

火を通したおかずは、冷ましてから入れる。

変質・腐敗の原因。

ごはんを保温容器に直接入れない。

サビの原因。

スープ類を入れない。

内容物がもれるおそれ。

飲食物以外は入れない。

飲食物の保温・保冷以外に使わない。

6時間以内に一度に食べきる。

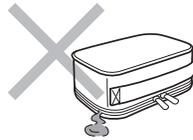
変質・腐敗のおそれ。

保温容器は、電子レンジに入れて加熱しない。

感電や異常動作して、けがをするおそれ。

横置きしない。

内容物がもれる原因。



倒したり、落としたり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。

破損・保温効果の低下・やけど・変形・サビの原因。また、内容物が飛び散るおそれ。

ポーチを振りまわさない。

人や物に当たって、けがのおそれ。

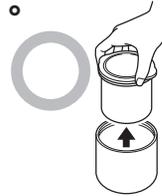
保温容器の底に貼ってある保護シートは、絶対にはがさない。

はがすと保温効果が低下するおそれ。

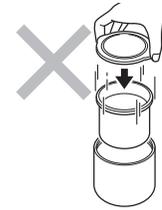
使いかた

1 飯器を取り出す。

●図のように持って取り出す。



●ふただけを持って取り出さない。
(飯器が落下するおそれ)



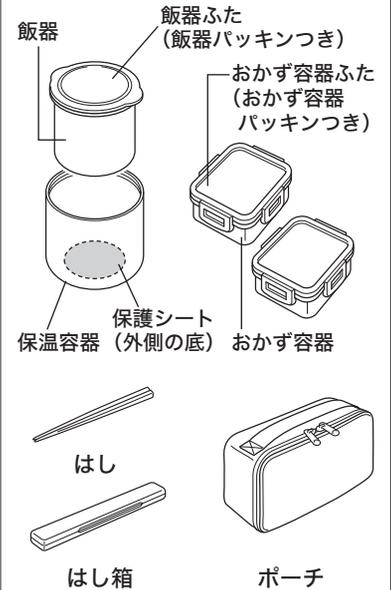
●飯器パッキン、おかず容器パッキンがついていることを確認する。→P.5

はじめて使うとき

各容器・ふた・はし・はし箱を洗う。→P.5

【各部のなまえ】

※ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



2 保温容器・飯器に熱湯を半量ほど入れ、1～2分温める。

●温まったら、お湯をすて、水分を充分にふき取る。
やけどに注意。

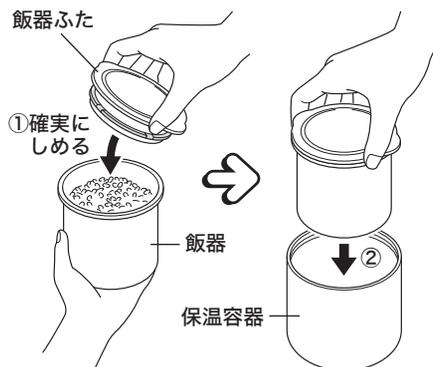
●おかず容器は温めない。



3 飯器に熱いごはんを入れ、保温容器にセットする。

ご注意

白米以外(炊込みごはん、スープ類など)は入れない。

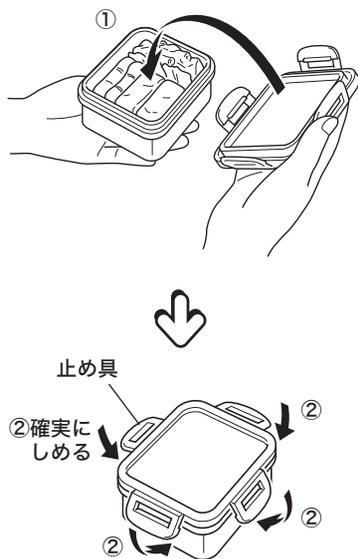


4 おかず容器におかずを入れる。

- 火を通したおかずは、冷ましてから入れる。
- においの強いもの、食酢、油類、色素の濃いもの(ホウレン草・たくあん・しそなどの有色野菜)は、ラップフィルムなどに包んで入れる。

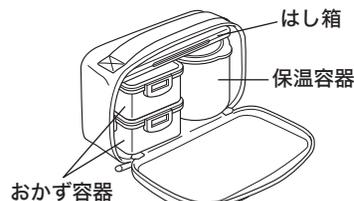
ご注意

止め具を無理に曲げたり、折りたたまない。
破損のおそれ。

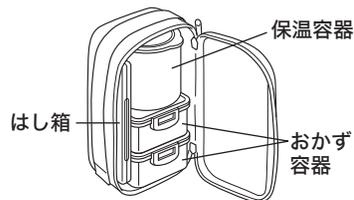


5 ポーチに入れる。 下図のように入れる。

■横向きに入れる場合



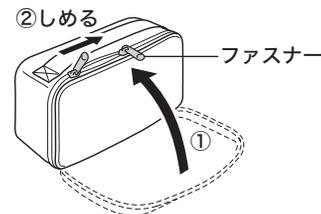
■縦向きに入れる場合



ご注意

- 必ずポーチに収納する。保温効果が下がる原因。
- 縦向きに入れる場合、必ずおかず容器を下にして、図のように入れる。

6 ポーチのファスナーをしめる。



ご注意

- 必ずポーチのファスナーをしめておく。落下のおそれや保温効果が下がる原因。
- ポーチを置いたり、持ち運んだり、かばんに入れる場合、必ず各容器のふたが上向きになるようにする。内容物がもれる原因。

電子レンジでの温めかた

おかず容器・飯器のふたをはずし、電子レンジで加熱する。

ご注意

- ふたをつけたままで加熱しない。
- 保温容器は、電子レンジに入れて加熱しない。
- おかず容器・飯器がカラの状態では加熱しない。
- 油分、糖分の多い食品を長時間加熱しない。
- 複合電子レンジのオープン・グリル機能で加熱しない。(他の料理でオープン・グリルを使った後に加熱する場合は、庫内が冷めてから使う。)

お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

飯器 飯器ふた 飯器パッキン おかず容器 おかず容器ふた おかず容器パッキン はし はし箱	①洗剤をうすめた水 またはぬるま湯で、 スポンジを使って 洗い、水ですすぐ。 ②乾いた布で水分を ふき取り、十分に乾 燥させる。 ※食器洗浄機、食器乾燥 器の使用ができます。
保温容器	上記①②と同じお手 入れをする。 ※食器洗浄機、食器乾 燥器は使わない。つ けおき洗いはしない。 (サビや保温効果の 低下の原因。)
ポーチ	ネットに入れ、洗濯機 の手洗いコースまたは ドライコースで洗い、 よく乾燥させる。  ネット使用



ご注意

- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 煮沸をしない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器を使用する場合、吹き出し口(高温部)付近には置かない。変形・変質のおそれ。
- おかず容器パッキン・飯器パッキンは必ず取りつける。→P.6
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

おかず容器パッキンのはずしかた・つけかた

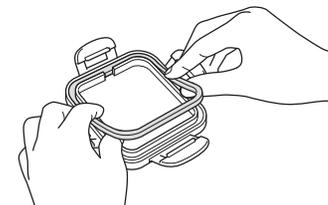
はずしかた

先が細くやわらかい棒(つまようじなど)を、凹部に差し込みはずす。(金串などは使わない。)



つけかた

溝に確実にはめ込む。



飯器パッキンのはずしかた・つけかた



確実につける



「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が保温容器の内側に付着したときのお手入れ

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて保温容器に入れる。
- ②2～3時間後にスポンジできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

消耗品・別売品のお買い求めについて

飯器パッキン・おかず容器パッキンは消耗品です。
6ヵ月～1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。
●お買い上げの販売店
●タイガーお客様相談窓口(裏表紙「連絡先」参照)
●消耗品・別売品のご購入専用ホームページ(裏表紙「連絡先」参照)